

平成 24 年 3 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 取締役 庄司 友彦
(TEL 03 - 6225 - 2207)

当社タイ連結子会社の営業状況について

当社の連結子会社である Group Lease PCL (以下「GL 社」といいます。) は昨年のタイ国内での洪水発生の影響で、限定的ではあるものの様々な影響を受けましたことは、既に数度にわたりお知らせいたしました通りです。現在の状況につきまして、平成 24 年 3 月 26 日現在確認できておりますことをお知らせいたします。

記

1. GL 社の業績の現状について

GL 社は昨年 10 月から 12 月にかけての洪水の影響を完全に脱し、通常の営業体制のもと着実に新規契約数を伸ばしております。平成 24 年 1 月、2 月の実績も好調に推移し、3 月はさらに増加するものと予測しております。本年中に過去最高の新規契約数を目指して営業活動を積極的に進めております。

また、洪水の影響で保守的に貸倒引当金を引き当てた債権についても、状況が改善する中で回収が進みつつあります。

2. GL 社の市場環境について

現在、GL 社の契約オートバイディーラーにおきましては、例年以上にオートバイを購入する客が増加しており、オートバイ購買需要が極めて強いことから、予約客が相当期間の入庫待ちをしなければならない状況になっております。

このような状況でありましたので、一年を通じてオートバイの生産及び供給がボトルネックとなる懸念がされておりましたが、オートバイ生産メーカー各社とも順調に増産を続けており、GL 社としては年間を通してみれば十分に供給できると考えているとのことです。

3. 今後の業績について

タイ中部地方において昨年 8 月から 11 月において発生しました洪水の影響は既に無くなりつつあり、2012 年度においてはその復興と、さらなる発展が進んでおります。

タイ中央銀行は既に 2012 年の GDP 成長率が 4.9% となると従来予想を上方修正しておりますが、さらに今年 2 月には中央銀行総裁が、予想を上回る可能性があるとし唆しております。また、タイ国家経済社会開発庁は同予想を昨年 11 月に従来の 4.5% から 5.5% に引き上げたおりましたが、本年 2 月 20 日に再度 5.5% から 6.5% に引き上げております。当社も復興需要もさることながら、タイ経済のファンダメンタルの強さが成長率を後押しすると考えております。GL 社もこの予測に

近い業績の推移を予想しておりますが、事態の推移を慎重に見守ってまいります。

また、改めてお知らせする内容が判明しました折には皆様に適時お知らせしてまいります。

以 上